

予算特別委員会会議録（第1号）

○会議月日 令和3年3月8日（火曜日）

○会議場所 蓬田村議会議事堂

○出席委員（8名）

委員長	柿崎裕二君		
副委員長	吉田勉君		
委員	小鹿重一君	川崎憲二君	
	久慈省悟君	森弘美君	
	坂本豊君	木村修君	

○欠席委員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村長	久慈修一君
副村長	工藤洋一君
教育長	吉崎博君
会計管理者	佐井邦彦君
総務課長	小松生佳君
税務課長	川崎幸治君
住民課長	佐藤一仁君
健康福祉課長	高田一憲君
教育課長	木村伸一君
産業振興課長	高田徹君
建設課長	稲葉正明君
代表監査委員	武井昭夫君

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議 会 事 務 局 長

中 川 悟 君

議 会 事 務 局 次 長

坂 本 ゆかり 君

○会議に付した事件

1. 委員長及び副委員長選任
 2. 令和2年度蓬田村一般会計歳入歳出予算案（説明）
-

○議事の経過概要

午前11時10分 開会

● 委員長及び副委員長選任

○中川事務局長 それでは、これより予算特別委員会に入ります。

予算特別委員会設置後初めての委員会でありますので、委員会条例第8条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うことになっております。したがって、小鹿重一委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

○小鹿臨時委員長 それでは、委員長が互選されるまで、委員長の職務を行いますので、よろしくをお願いいたします。

ただいまの出席委員は8名で定足数に達していますので、これより予算特別委員会を開会いたします。

それでは、委員長の互選を行います。

お諮りいたします。委員長の互選は指名推選の方法によることにしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○小鹿臨時委員長 ご異議なしと認めます。

それでは、指名推選をお願いします。久慈省悟君。

○久慈委員 委員長には、総務文教常任委員長の柿崎裕二委員を推選します。

○小鹿臨時委員長 ほかにございませんか。

（「なし」の声あり）

○小鹿臨時委員長 ないようですので、お諮りいたします。ただいまの推選にご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○小鹿臨時委員長 ご異議なしと認め、委員長には柿崎裕二委員が当選されました。

ここで、委員長に就任のご挨拶をお願いします。

○柿崎委員長 委員長を仰せつかりました柿崎です。予算審査に当たりまして、一言挨拶を申し上げます。

本特別委員会は、先ほどの本会議において付託されました令和3年度蓬田村一般会計外5特別会計、全6会計の予算について本日から審査を行います。

委員各位におかれましては、予算審議の意義に強い思いを持って真剣な審査に臨んでいただきますようお願い申し上げます。

また、村長以下職員の皆様方には、審査の期間全般を通じて実のある審査ができますよう、ご協力のほどお願いいたします。

以上を申し上げて、委員長就任の挨拶といたします。

○小鹿臨時委員長 それでは、委員長と交代いたします。ご協力どうもありがとうございました。

○柿崎委員長 引き続き、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。副委員長の互選は指名推選の方法によることとし、私から指名いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○柿崎委員長 ご異議なしと認めます。副委員長には吉田 勉委員を指名いたします。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○柿崎委員長 ご異議なしと認めます。副委員長には吉田 勉委員が当選されました。

次に、説明員として村長、副村長、教育長、代表監査委員、会計管理者、各課長の出席を求めました。

● 令和3年度蓬田村一般会計歳入歳出予算案(説明)

○柿崎委員長 これより議事に入ります。

本特別委員会に付託されました議案第16号、令和3年度蓬田村一般会計予算(案)から議案第21号、令和3年度蓬田村後期高齢者医療特別会計予算(案)まで6案を一括上程いたします。

それでは、議案第16号、令和3年度蓬田村一般会計予算(案)の主なる説明を各課長

から求めます。総務課長。

○小松総務課長 議案第16号、令和3年度蓬田村一般会計予算。

令和3年度蓬田村の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ21億6,285万3,000円とするものであります。当初予算比であれば、令和2年度から見た場合はマイナスの4.5%ということになってございます。

それでは、総務課関係主なものの歳入のほうから入りたいと思います。

15ページお開きください。2段目、10款1項1目地方交付税1節地方交付税ですけれども、10億9,000万1,000円で計上してございます。

次に、20ページお開きください。14款国庫支出金2項国庫補助金の5目総務費国庫補助金5節の社会保障・税番号制度中間サーバー整備交付金ということで418万3,000円計上してございます。

25ページをお開きください。上段、18款2項1目と2目、財政調整基金繰入金が1億3,100万円、それから2目の公共用施設整備基金繰入金が1,000万円を計上してございます。

それから、同じページの一番下20款諸収入3項貸付金元利収入1目第三セクター貸付金償還金収入ということで、今年度も第三セクター貸付金償還金収入として2,000万円を予算化しております。

それから、27ページお開きください。21款村債ですけれども、1目臨時財政対策債から5目の教育債までで1億4,750万円を計上してございます。

次に、歳出に入ります。31ページお開きください。2款1項1目一般管理費の12節委託料です。委託料の下から3番目、蓬田村空き家等調査業務委託料352万円を計上してございます。これは、空き家等の計画が年度の更新のため、調査をまたするというところで業務委託の分を予算計上してございます。

それから、次のページ、32ページの18節補助金及び交付金の中の下から3番目、蓬田村空き家等解体費補助金90万円を計上してございます。これは、令和3年度から新しく進める事業でありまして、空き家の解体をするとなるとなかなか手をつけられないのが現状だということを鑑みまして、補助金の制度を新しくつくるものであります。かかった費用の3分の1の補助を目指して、上限を30万円としております。ただ、申請を受けた段階で評点をつけた形で優先順位を決めまして、それが解体の費用を補助するにふ

さわしいかどうかを判定した形で補助金を出すということです。3件分を一応見込んで計上してございます。

それからその次の次、蓬田郷沢自治会コミュニティー活動備品整備補助金192万8,000円、これは宝くじの交付金を活用したごみステーションの整備で、今回は郷沢に5基入れるものということで計上してございます。

36ページお開きください。2款1項4目の財産管理費の14節工事請負費ですけれども、庁舎駐車場舗装補修工事費ということで102万9,000円を計上してございます。これは、昨年度も一定の面積しましたけれども、やはり雪解けとともにまた穴が目立って、前回の穴を埋めていないところも含めて追加で残っているところをやる分の工事費でございます。

次のページ、37ページお開きください。7目の自動車管理費の17節備品購入費で、村長車の購入費800万円を計上してございます。これに関しては、現在の村長車は平成22年購入いたしまして、走行距離が8万5,000キロを超え、10年が経過してございます。また、令和3年の7月に車検も控えておりまして、修繕費等も増えると予想されているため、現在の環境に配慮した燃費がよくて環境に優しいということのハイブリッドカーを購入する予定でございます。

39ページお開きください。8目の企画費の12節委託料です。2つ目の蓬田村村勢要覧作成業務委託料330万円を計上してございます。これは令和2年度発行する予定でございましたけれども、新型コロナウイルス関係のイベント中止等がありまして、写真、それから記事等の部分取材ができなかったということで令和2年度は減額して、取材は本当の一部しか行っておりませんので、それを令和3年度、来年度で要覧を作成するという分の予算でございます。

それから、その下の蓬田村新ホームページ作成業務委託料ということで740万2,000円を計上してございます。現在、村のホームページの更新作業は業者委託をしております。情報を刷新するのに時間がかかること、それから更新するページ数にも制限がございまして、ページ数を簡単に増やしたりできないというふうになっています。それを、迅速かつ的確な情報発信ができないということなので、できれば更新をかけるものを職員ができるような形で管理更新できるシステムを新しく導入する。そして、利用者にとって使いやすい、見やすいサイト構造を作成するため、全面リニューアルを行うための経費でございます。

次の40ページをお開きください。同じ企画費ですけれども、18節の負担金補助及び交付金の一番最後です。蓬田村移住支援金100万円ということで計上してございます。これは、県のほうの事業の部分でありまして、40市町村でも令和2年度までは38市町村がこの事業に加入してございます。残ったのが、我が蓬田村ともう1か所ということで、これは県のほうから「ぜひやってください」ということで、支援金の部分の予算を計上してございます。条件がありまして、東京23区に住む方が青森県のほうに移住をして、青森県の移住のサイトのほうに登録されている企業のほうに勤めるとか、そういう形の条件を満たした方に1家族100万円ということで支援金が出るということでございまして、1世帯分100万円を令和3年度は計上してございます。

それから、その下の20節貸付金2,000万円ですけれども、歳入でも言いましたけれども第三セクターの貸付金ということで2,000万円を今年度も計上してございます。

それから次のページ、15目新型コロナウイルス感染症対策費ということで、令和3年度もまだ新型コロナウイルス感染症が落ち着かないと思われることから、当面マスク、アルコール等の消耗品的なものが必要になるだろうと予測しておりまして、その分として需用費で消耗品100万円を計上してございます。

それから、45ページお開きください。2款4項選挙費です。選挙費は、総額で1,788万1,000円計上してございますが、大きなものに関しては2目の衆議院議員選挙費358万円、それから3目の蓬田村長選挙費516万1,000円でございます。

48ページの下段、2款5項統計調査費ですけれども、各種統計調査費の分として32万5,000円計上してございます。

86ページ、9款の消防費1項消防費の1目非常備消防費ですけれども、17節の備品購入費ということで消防用の可搬ポンプ購入費184万8,000円、それから1つ飛んで小型動力ポンプ積載車購入費1,516万4,000円を計上してございます。この小型ポンプのほうは、第8分団のほうに導入を予定してございます。それから、消防用の可搬ポンプ購入費というのは積載車に積める同タイプの単品で動くポンプの購入でございます。これは、県のほうの石油交付金を充当いたしまして購入して、ポンプも同時に交換していくということで予算計上してございます。

それから次のページ、2目の消防施設費の12節委託料、第8分団の屯所解体工事設計監理業務委託料と、建替工事設計管理業務委託料ということで455万2,000円を計上してございます。

それから、14節の工事請負費4,496万7,000円ですけれども、サイレンの設備工事費として第3分団のサイレンのコントロール基盤が故障して、手動で押し続けないと鳴らせないということになってございますのでそれを交換して直すと、その分で181万4,000円。それから、第8分団の建て替えのための今ある屯所を解体する分で394万9,000円、それから第8分団の屯所建替工事費として3,920万4,000円を計上してございます。これは、あくまでも設計の概算の案ですので、実際は入札の形になるということで、金額はこれよりも下がるということで考えていただきたいと思います。

最後ですけれども、105ページお開きください。12款公債費1項公債費としては、1億9,201万7,000円を計上してございます。

総務課は以上です。

○柿崎委員長 税務課長。

○川崎税務課長 税務課関係の主な変更項目について説明させていただきます。

令和3年度は、歳入に追加・削除項目はありませんが、12ページ1款村税から14ページ8款自動車税環境性能割交付金まで、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、村税では1,471万9,000円の減額となっております。また、譲与税及び交付金についても、令和2年度のこれまでの実績を考慮して824万3,000円の減額となっております。

次に、歳出です。43ページお開きください。2款2項2目12節委託料です。ぼつの一
番下ですけれども、軽自動車OSSに関する基幹税務システム改修業務委託料312万4,000円を計上しております。また、評価替え終了に伴い、評価替委託料192万円を減額しております。

説明は、以上です。

○柿崎委員長 次に、住民課長。

○佐藤住民課長 57ページをお願いします。3款1項6目10節需用費人権啓発活動地方委託事業消耗品として29万6,000円を計上しております。小学校、中学校と事務局で話し合って、人権の図書の購入をする予定です。小学校は14万5,838円、中学校は14万9,750円を予定し、東青管内の法務省管轄の事業で、令和3年度は蓬田村となっております。法務局からの委託事業の人権推進費で、補助率は10分の10となっております。

説明は以上です。

○柿崎委員長 健康福祉課長。

○高田健康福祉課長 それでは、健康福祉課関係の主な項目について説明させていただきます。

ます。

60ページをお開きください。上段、4款1項2目予防費12節委託料、項目の一番下ですけれども、健康管理システム改修委託料として70万4,000円を計上しております。予防接種の実施に伴う情報連携のための改修委託料です。この予防接種については、現在の新型コロナウイルスは含まれないものです。

次に、64ページをお開きください。下段4款1項7目12節委託料、項目の2つ目ががん検診委託料として716万1,000円を計上しております。令和3年度より住民検診フォローアップ検診事業として、これまでの住民検診及び個別検診では受診できない方に対し受診機会を増やし、利便性向上を図ることを目的として、翌年の2月までを期間として青森市内にある青森県総合健診センターでも受診できる体制を構築し、実施するための予算を含んだものとなります。

次に、65ページをお開きください。4款1項9目ふれあいセンター費17節備品購入費、冷蔵庫等購入費として19万2,000円を計上しています。現在使用しているものが修理不能となったため、新たに購入するためのものです。

次、下段13目新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費として2,488万2,000円を計上しています。令和3年度に実施される住民を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種を実施するための予算となります。

以上です。

○柿崎委員長 次に、産業振興課長。

○高田産業振興課長 産業振興課関係の主なものについて説明いたします。

歳入の22ページをお開きください。15款2項4目農林水産業費県補助金1節農業費補助金7,323万7,000円の計上です。この中の主なものは、農業次世代人材投資資金事業費補助金が902万9,000円、強い農業・担い手づくり総合支援交付金が900万円、多面的機能支払交付金が4,680万9,000円となっております。

続きまして歳出、66ページをお開きください。6款1項1目農業委員会費1節報酬405万1,000円の計上です。農業委員10名分、農地利用最適化推進委員8名分の報酬となっております。

次に、69ページをお開きください。6款1項3目農業振興費18節負担金補助及び交付金、ぽつ1つ目の強い農業・担い手づくり総合支援事業交付金900万円の計上です。これは、国費100%の農業機械・設備への補助で、3件分を見込んで計上しております。

次にぼつ5つ目、中山間地域等直接支払交付金398万4,000円、これは村内4地区が対象の事業で、農業生産条件不利地に対する維持活動に支援するものです。国2分の1、県4分の1の補助事業です。

次に、その下多面的機能支払交付金6,201万3,000円、これは村内全地区対象で農地の多面的機能を支える活動や地域資源の質的向上を図る活動に対する補助で、国2分の1、県4分の1の事業です。

次に、70ページをお開きください。蓬田村農業用機械等導入支援事業補助金1,000万円、これは令和2年度から実施している農業用機械や農業生産設備に要する費用の3分の1、補助上限額50万円を補助する事業です。初年度の令和2年度では、3か年で1人1回までの助成としていましたが、1人2回まで助成できるように拡充いたしました。採択の順位としては、1回目の方が優先となります。

次に、73ページをお開きください。6款1項11目農業次世代人材投資資金事業費18節負担金補助及び交付金、農業次世代人材投資資金事業費補助金900万円、これは新規就農者に交付されるもので、夫婦共同経営で225万円が2組、独立自営経営で150万円が1組、新規就農予定者で150万円が2組、100%国費の補助事業となっております。

次に、74ページをお開きください。6款2項1目林業総務費12節委託料、ぼつ1つ目の森林経営管理制度意向調査準備業務委託230万7,000円です。これは、森林環境譲与税を活用し、意向調査を実施するための研究調査やデータベースの構築を委託します。

次にその下段、林地台帳閲覧タブレットシステム導入業務委託料174万2,000円です。これも、森林環境譲与税が財源で、現地調査の際にGPSで現在地を知ることができ、調査情報や入力したものを持ち帰りデータベースとリンクさせるものです。

次にその下段、14節工事請負費、瀬辺地併用林道補修工事238万円です。これは、黒滝まで行く瀬辺地併用林道が現在数か所崩落しており徒歩での通行も危険なため、それを補修するためのものです。昨年2か所補修工事を実施しましたが、その上流方向に3か所実施するものです。

次に、78ページをお開きください。7款1項3目観光費12節委託料、蓬田物産館マルシェ指定管理料665万円。これは蓬田物産館マルシェよもぎたの指定管理料として昨年度と同額を計上しております。

以上です。

○柿崎委員長 次に、建設課長。

○稲葉建設課長 建設課関係の主な項目について説明いたします。

歳入について説明いたします。16ページをお開きください。下段、13款1項3目1節住宅使用料1,302万4,000円は、実績を基に推計して見込んでおります。

その下、13款1項3目4節戸建て住宅使用料127万2,000円は、実績を基に推計して見込んでおります。

19ページをお開きください。14款2項3目1節社会資本整備総合交付金2,041万6,000円。よもっと団地家賃補助分2,041万6,000円を見込んでおります。

その下、14款2項3目3節道路メンテナンス事業補助金1,785万円、内訳は阿弥陀川地区の汐干橋の補修工事費分850万円、瀬辺地地区の安向橋の補修設計業務委託分460万円、高根地区の西股沢橋の補修設計業務委託分475万円を見込んでおります。

次に、歳出の主なものについて説明いたします。71ページをお開きください。6款1項5目12節委託料、農道F-7-1号線道路拡幅工事測量設計調査業務委託料49万5,000円は、広瀬地区から瀬辺地広瀬農村公園へ行く未舗装道路を拡幅する委託料になります。

その下、14節工事請負費応急工事費100万円は、昨年度と同額を計上しております。

72ページをお開きください。6款1項5目18節負担金補助金及び交付金蓬田村土地改良区補助金125万円は、蓬田地区と郷沢地区が取水している頭首工の補修工事費となっております。

その下、県営長科上地区ため池等整備事業費負担金138万円は、ため池の堤体を改修するための調査設計委託料となっております。

その下、県営瀬辺地地区農地整備事業負担金312万円は、瀬辺地地区の山田橋と田浦橋の補修工事費となっております。

その下、県営蓬田第1区経営体育成基盤整備事業負担金800万円は、事業箇所としては小学校方面から大倉へ向かう村道3-1-1号線と村道4-3-15号線の境界付近になります。面積は、約62ヘクタールを圃場整備するための事業調査委託料となっております。

中段、6款1項6目14節工事請負費中沢地区農村公園LED防犯灯設置工事費28万6,000円は、農村公園に設置されている蛍光灯が故障しているためLEDに交換する工事費になります。

79ページをお開きください。8款1項1目14節工事請負費残土置場設置工事費82万

5,000円は、玉松野球場北側の土地に村発注工事で発生した山になっている残土を敷きならす工事費になります。

80ページをお開きください。8款2項1目12節委託料、道路台帳整備委託料100万円は、昨年度同額を計上しております。

その下、橋梁補修工事測量設計業務委託料1,870万円は、瀬辺地地区の小川平川にかけられている安向橋を補修工事するための測量設計業務委託料920万円と、高根地区の西股沢にかけられている西股沢橋を補修工事するための測量設計業務委託料950万円になります。

81ページをお開きください。12節委託料の続きになります。上段、村道5-1-1号線道路拡幅工事測量設計調査業務委託料611万6,000円は、国道280号線からJR中学校踏切に向かう村道約40メートルを拡幅する工事をするための業務委託料になります。

その下、14節工事請負費村道維持管理工事費350万円は、昨年と同額を計上しております。

その下、村道橋梁補修工事費1,700万円は、阿弥陀川地区の元森林軌道の道路で、阿弥陀川にかけられている汐干橋を補修するための工事費になります。

その下、海岸道路側溝維持工事費258万3,000円は、郷沢・蓬田・広瀬地区の海岸道路の側溝のごみや土砂の撤去を行うものであります。

その下、16節公有財産購入費、村道3-1-1号線道路拡幅工事用地購入費466万円は、小学校の校門からトマト選果施設までの間の道路を拡幅するために必要な土地を購入するものです。

その下、21節補償補填及び賠償費、村道3-1-1号線道路拡幅工事補償費200万円は、小屋・立木等を補償する費用になります。

下段、除雪費となっておりますが、総額で3,856万4,000円を計上しております。

8款2項2目1節報酬784万1,000円は、除雪隊8名分の報酬費になります。

82ページをお開きください。8款2項2目10節需用費1,679万2,000円、消耗品費767万6,000円は、除雪機械のスノータイヤやタイヤチェーン等の購入費になります。

その下、燃料費435万5,000円は、ガソリン・軽油・灯油代になります。

その下、光熱費346万1,000円は、郷沢と瀬辺地のロードヒーティング電気料等になります。

その下、修繕費130万円は、機械等の修繕費になります。

その下、1節役務費、建設機械車検料222万8,000円は、除雪機械2台分の車検料になります。

その下、建設機械特定自主検査料187万2,000円は、除雪機械6台分の自主検査料になります。

その下、12節委託料、凍結防止剤委託料132万円は、昨年と同額を計上しております。

その下、15節原材料費、凍結防止剤127万2,000円は、塩化カルシウム700袋を購入するものであります。

83ページをお開きください。上段8款2項2目21節補償補填及び賠償費、除排雪構造物破損補償費300万円は、昨年と同額を計上しております。

中段、8款3項1目14節工事請負費、河川維持管理工事費300万円は、昨年と同額を計上しております。

その下、中沢川河床整備工事費112万8,000円は、昨年工事をした上流の大型水路内に堆積した土砂等を撤去するものであります。

その下、蓬田川河床整備工事費129万8,000円は、河川に入った雑木の伐採と撤去、堆積した土砂の撤去を行うものであります。

84ページをお開きください。上段、8款1項1目14節工事請負費、よもつと団地改修工事費394万9,000円は、平成26年度に建設されたH棟と集会所の外壁の改修及び塗装工事と、平成24年度に建設されたあずまやの塗装工事になります。

以上、説明を終わります。

○柿崎委員長 次に、教育課長。

○木村教育課長 それでは、教育委員会関係の主なものについてご説明をいたします。

90ページをお開き願います。歳出になります。下から2つ目、10款1項2目21節補償補填及び賠償金、授業目的公衆送信補償金3万3,000円を新たに計上してございます。

これは、本来他人の著作物を利用したものを教材として紙でコピーして児童生徒に配付するのは可能だったんですが、インターネットを通じて提供するのは授業目的でもNGとなっておりました。教育現場から大変不満がありまして、このたび制度が変わりまして、この補償金を支払えば個別の許諾を要することなく様々な著作物の利用が可能となるものでございます。補償金は、年額1人当たり小学生が120円、中学生が180円となっております。

その下、10款1項3目新型コロナウイルス感染症対策費11節役務費、PCR検査手数

料及び通信運搬費として174万6,000円を計上しております。1月の成人式でも、コロナ対策として対象者にPCR検査を行い開催いたしました。今後も学校行事の修学旅行、成人式、中学生の海外研修の際にもPCR検査を実施し、感染予防対策を行いたいということで計上してございます。

91ページをお開き願います。上段10款2項1目学校管理費の報酬になります。会計年度任用職員報酬は、昨年より240万円ほど増額しております。これは、通級指導強化のために非常勤講師を任用するために計上してございます。

中段にあります10節⑥の修繕料86万8,000円、これは小破修繕のほか消防設備・誘導灯の更新が主になってございます。

92ページをお開き願います。14節工事請負費508万円、3件ございますが、ぼつ1つ目として空調機新設工事は保健室にエアコンを設置するものでございます。このエアコンは換気のできるエアコンで、コロナ対策にもなります。

外壁延命化改修工事374万円、これは令和3年度から3か年をかけて行う事業であります。今年度は南側の校舎、職員室、ランチルーム、広場、1、2年の教室を実施いたします。破損箇所のサイディングの張り替え・目地のシーリング・サッシ周りの補修・水切り等の交換を行うものでございます。

自動ドア防犯対策強化工事29万7,000円は、防犯対策として玄関の自動ドアを内部から操作できるように変更してほしいとの学校からの要望があり、仕様を変更するものでございます。

93ページをお開き願います。下段の10款3項1目学校管理費の10節消耗品費313万2,000円、昨年から100万円ほど増額してございますが、これは令和3年度より中学校の教科書が新しく採択されるため替わります。これに伴いまして、先生の指導用の教科書・指導書が必要なことから、増額してございます。

次のページをお開き願います。真ん中辺になりますが、10款3項1目の修繕料83万7,000円は、小破修繕のほか防炉用の感知器の交換、消防設備の修繕が主になります。

次のページをお開き願います。上段10款3項1目14節工事請負費173万3,000円、空調新設工事費の108万4,000円、これは保健室にエアコンを整備するもので、小学校と同等のものになります。バックネット改修工事64万9,000円、内容については支柱の補修・ネット交換等になります。

その下、17節備品購入費196万7,000円、これは中学校や給食センターの駐車場には村

の除雪は入りますが、細かい部分は生徒などで除雪を行います。しかし、今年のように大雪ですと対処できないことから、学校からも要望があり、除雪機を購入することとして174万7,000円を計上してございます。これについては、ディーゼルタイプを予定してございます。一般備品として、マイク等の購入を予定してございます。

下段の18節負担金補助及び交付金の最後の項目ですが、蓬田中学校研修負担金1,031万1,000円は、新年度は2学年を予定しておりますので490万円ほど増額してございます。

99ページをお開き願います。10款4項3目ふるさと総合センター費需用費の修繕料65万1,000円、これは、小破修繕のほか誘導灯の取替え、蓄電池の交換です。20年以上も経過しており、消防からの指摘をされてございます。

次のページをお願いいたします。中段14節の工事請負費571万円を計上してございます。1つ目として、音響設備改修工事316万9,000円、現在のものは20年以上使用しているが不具合も出ているため、モニター・アンプ・CDなどのほかワイヤレスマイクなどの設備を更新するものでございます。2つ目として、自動火災報知機の設備交換工事169万4,000円、これも設置してから20年以上経過し部品等の製造も停止していることから、受信機の更新をするものでございます。物置小屋建替工事84万7,000円、ふるセンのほうにある物置が強風や豪雪により破損し修繕では補えないため、新たに設置するものでございます。

102ページをお開き願います。10款5項4目の上から4つ目14節工事請負費、総合グラウンド国旗掲揚台改修工事費251万9,000円、国旗掲揚台のポールの土台のひび割れがひどくて倒れるおそれがあることから、改修を行うものでございます。

次のページをお開き願います。中段10款5項2目玉松台スポーツガーデン管理費の14節工事請負費504万9,000円、内容については1つ目として古城の沼柵改修工事129万8,000円、これは5年計画で実施しておりますして令和3年度で最終となります。古城の沼遊歩道整備工事195万3,000円、これは古城の沼付近に遊歩道を設置しておりましたが、長年の劣化で土で埋まっている状態で、これを復元するのと新設する工事を実施するものでございます。スポーツガーデン排水路改修工事130万円、これについても排水路のほうに埋まってしまっているので、排水溝に製品を入れるなどして改善をするものでございます。スポーツガーデンベンチ設置工事85万8,000円、これは野球場の芝生のところにあるベンチが破損して機能していないものや老朽化が著しいものがありますので、それを取り除き新たに設置するものでございます。

説明は以上です。

○柿崎委員長 以上で、令和3年度蓬田村一般会計予算（案）の説明は終わりました。

本日はこれで散会いたします。

ご苦労さまでした。

午後0時05分 散会

上記会議の経過は、事務局長中川 悟が記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

令和 年 月 日

予算特別委員長